



# 児童館 こどもの広場

## 7月の行事予定

- 南児童館 ☎(84)3456
- ・ドッジボール大会 1日(月)
  - ・ママといっしょ 4日(木)
  - ・皆でエアーホッケー 8日(月)
  - ・ママといっしょ 11日(木)
  - ・ママといっしょ 18日(木)
  - ・お楽しみ会 19日(金)
  - ・みんなでクッキング 22日(月)
  - 西児童館 ☎(84)2321
  - ・星に願いを 4日(木)
  - ・ちびっこ広場 5日(金)
  - ・王様ドッジボール大会 11日(木)
  - ・避難訓練 12日(金)
  - ・手作りクッキング 17日(水)
  - ・そうめん流し (母親クラブ主催) 20日(土)
  - ・カード合わせゲーム 26日(金)



スタンプラリー  
〜西児童館〜

5月23日、西児童館において「スタンプラリー」を行いました。幼児から小学生までが参加して7つのゲームやクイズに挑戦しました。館長さんとジャンケンをしたり、空き缶積みや公園の遊具のクイズをクリアーしていきます。

公園を走り回って集めた7つのスタンプにみんな大喜びでした。最後に参加賞のアイスを食べ楽しく過ごしました。



みんなでクッキング  
〜南児童館〜

5月27日、南児童館において「みんなでクッキング」を行いました。手巻きずしの海苔のかわりに、リーフレタスで巻くサラダ巻きを作りました。きゅうりやツナ缶のサラダ系と、人参やゴボウたっぷりの肉そぼろの二種類をつくりました。

野菜が食べられない子ども、美味しいと言いながら、食べていました。また、家でお父さんやお母さんと一緒に食べようと持ちかえる子もいました。

## 人権は 身近なものです

総務課  
人権推進室

人権とは、私たちが幸せに生きるための権利で、人種や民族、性別を超えて万人に共通した一人ひとりに備わった権利です。人権は難しいものと考えられがちですが、私たちの生活に密接に関係あることです。常に関心をもって自分の問題として考えてください。

### 同和問題の解決には

同和問題とは、日本社会の歴史的過程で形づくられた身分的差別によって、国民の一部の人々が長い間、経済的、社会的、文化的に低い状態を強いられてきました。同和問題は、これらの人々が、今なお結婚を妨げられたり、就職で不公平に扱われたり、その他、日常生活でいろいろな差別を受けるといって、重大な人権問題です。政府が、1969（昭和44）

年以降各種の特別対策を講じてきた結果、実態的差別は大きく改善され、

2002（平成14）年には特別対策も終了しました。

また、国や地方公共団体をはじめとした人権教育・啓発の取組みにより、心理的差別についてもその解消が進んできました。

しかし、いまだに差別事象が跡を絶っていません。この問題の解決には、国民一人ひとりが同和問題について、一層理解を深め、自らの意識を見つめ直すとともに、自らを啓発していく必要があります。

### えせ同和行為を許さない

えせ同和行為とは、いかにも同和問題の解決に努力しているように装って不当な寄附を募ったり、高額な書籍を売り付けたりといたった行為を、「えせ同和行為」といいます。

示談金などと称して不当な金銭要求をすることも同様です。このような行為の横行は、同和問題に対する誤った認識を植え付け、同和問題の解決を拒む大きな要因となっています。えせ同和行為に対しては、行政機関や企業などが密接に連携し、不当な要求には毅然とした態度を取るなどが必要で